

# 全国大会審査の基準



指導員資格

全国大会競技 審査基準

一般社団法人日本バトン協会

BATON TWIRLING ASSOCIATION OF JAPAN

13



### ■審査員長・副審査員長・審査員・審判員

- (1) 審査員長は、審査全般の最終判定を行うとともに審査審判を円滑に遂行する。
- (2) 副審査員長は 審査員長を補佐し、下記の規定を審査する。
  - ア. 実施規定 3. 構成 4. 演技
  - イ. ノードロップ審判員より違反の報告を受けたら内容の確認を行い審査員長に報告する。
- (3) 審査員は下記の内容を審査基準に基づき項目（キャプション）ごとに審査する。
  - ア. サクセスレート(作品完成度)
  - イ. ジェネラルエフェクト(全体的効果)
  - ウ. パフォーマンス a. ステージング b. バトントワーリング c. ボディワーク
- (4) 審判員は罰則を判断した場合に副審査員長に報告し、下記の規程を審判する。
  - ア. 3. 構成 4. 演技
  - イ. ノードロップ

# 審査の考え方

## 1 個々のバトントワーリングの技術を競う大会ではない

### ①正確さ、完成度の高い演技

演技者が作品を理解して演技しているか

作品内容と音楽性、ステージング、ボディとのコンビネーション

### ②集団演技

演技者全員で一つの演技をする

(ユニゾン、アンサンブル、ロールオフ、グループワーク、ハーモニーなど)

多様性で作品を表現しているか

### ③広いフロアを生かした構成演技

ステージングとバトン、ボディのオーケストレーション、テーマを主張しているか？

空間構成が見えると評価が高くなる

## 2 身体表現と音楽表現

テーマ、音楽がバトンやボディで表現されているか (衣装、演技曲がテーマを表現しているだけでは弱い)

個々の技術の羅列だけでなく作品性を全面に出した正確な演技を評価する

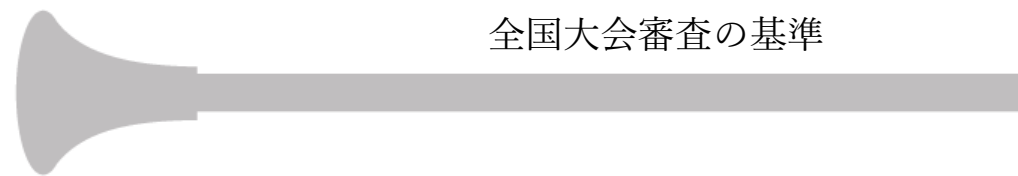
無理に行なっているのではなく正確にできるレベルでの構成を評価する

年齢別による理解度、テーマや作品性がマッチしているか

審査内容における細目を評価、相対評価ではなく絶対評価での審査

テーマを重要視したより正確なバトントワーリングと実施

個人の技術や表現に頼りすぎず、集団演技の特性、良さ活かしているか



### ■成績

- ・項目ごとに審査基準に基づき 100 点法で採点する。
- ・項目ごとに平均点を算出する。
- ・ジェネラルエフェクト 30%、サクセスレート 40%、パフォーマンス 30%として各項目点を算出し合計したものを各団体の得点とする。

### ■成績判定

- ・各団体の得点に従い金賞・銀賞・銅賞と判定する。  
【金賞】85 点以上      【銀賞】70 点以上 85 点未満      【銅賞】70 点未満
- ・各構成の最高得点団体を最優秀賞と判定する。

### ■表彰

- ・全出場団体に、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。ただし、実施規定罰則違反の場合は除く。
- ・各構成（高等学校以外）の最高得点団体に、最優秀賞を授与する。
- ・高等学校の最高得点団体に、グランプリ、特別賞を授与する。
- ・出場団体に対してバトンが一度も落下しなかった団体にノードロップ賞を授与する。

# 審査基準（学校部門）

## ■ 審査基準

審査項目	得点	段階評価	正確さ	全国大会成績
BOX 5	100 - 85	AAA/AA/A	とても多くみられる	金 賞
BOX 4	84 - 80	BBB/BB/B	多くみられる	銀 賞
BOX 3	79 - 70	CCC/CC/C	ある程度みられる	
BOX 2	69 - 60	DDD/DD/D	少しみられる	銅 賞
BOX 1	59 - 0	EEE/EE/E	みられない	

★ 構成人数に対し 30%以上のドロップがある場合は BOX 5 には該当しない場合がある

★ バトントワーリング技能検定 1 級の技術内容が BOX 5 に値する

## 審査内容（学校部門）

### ■審査内容

サクセスレート 40%

- ・実施
- ・表現

ジェネラルエフェクト 30%

- ・作品効果
- ・演技効果

パフォーマンス 30%

- ・ステージング
- ・バトントワーリング
- ・ボディワーク

※項目別審査内容については審査要領、審査規定参照

※衣装含め、学校クラブ活動における学生らしさが見える表現が望ましい

## 審査内容（一般部門）

- 成績
  - ・項目ごとに審査基準に基づき 100 点法（小数点第 1 位）で採点する。
  - ・項目ごとに平均点を算出する。
  - ・ジェネラルエフェクト 40%、サクセスレート 30%、パフォーマンス 30%として各項目点を算出し合計したものを各団体の得点とする。
  
- 成績判定
  - ・各団体の得点を席次に換算し順位とする。
  - ・同得点の場合は同位とする。
  
- 表彰
  - ・上位 8 団体の順位に従い賞状を授与し、他の団体には優秀賞を授与する。ただし、実施規定罰則違反の場合は除く。
  - ・OPEN の最上位団体に、グランプリ、特別賞を授与する。
  - ・出場団体に対してバトンが一度も落下しなかった団体にノードロップ賞を授与する。

# 審査（一般部門）

## ■審査基準

審査項目	得点	段階評価	正確さ・優秀さ
BOX 5	100 - 90	AAA/AA/A	とても多くみられる
BOX 4	89 - 80	BBB/BB/B	多くみられる
BOX 3	79 - 70	CCC/CC/C	ある程度みられる
BOX 2	69 - 60	DDD/DD/D	少しみられる
BOX 1	59 - 0	EEE/EE/E	みられない

★ 構成人数に対し 30%以上のドロップがある場合は BOX 5 には該当しない場合がある

★ U-12、U-15 はバトントワーリング技能検定 1 級の技術内容が BOX 5 に値する

## 審査内容（一般部門）

### ■審査内容

サクセスレート 30%

- ・実施
- ・表現

ジェネラルエフェクト 40%

- ・作品効果
- ・演技効果

パフォーマンス 30%

- ・ステージング
- ・バトントワーリング
- ・ボディワーク

※項目別審査内容については審査要領、審査規定参照